

# 中古文学会会員様限定 特別販売のご案内

- 書籍全点 定価(税込)より2割引!(雑誌除く)
- 公費・私費いずれのご注文も承ります。  
(公費の場合、必要書類・日付・請求ご名義など必ずご指定ください)
- ご購入価格5,500円(税込)以上  
→ 送料無料!
- ご購入価格5,500円(税込)未満  
→ 送料550円
- 有効期間 6月30日(月)まで
- お問い合わせ先  
075-343-0458 (電話)  
075-371-0458 (FAX)  
hansoku@hozokan.co.jp (メール)

多数のご注文お待ちしております!



華嚴教学の形成と展開  
 櫻井 唯：著／A5判484頁  
 本体8,000円  
 978-4-8318-6399-7

敦煌文献や日本伝来の寺院資料の調査・研究に基づき、華嚴教学が誕生した唐代初期の仏教史を見直すとともに、その後の思想的展開を追う。東アジア仏教史における華嚴教学の形成を新たな視点から紐解く画期的研究。



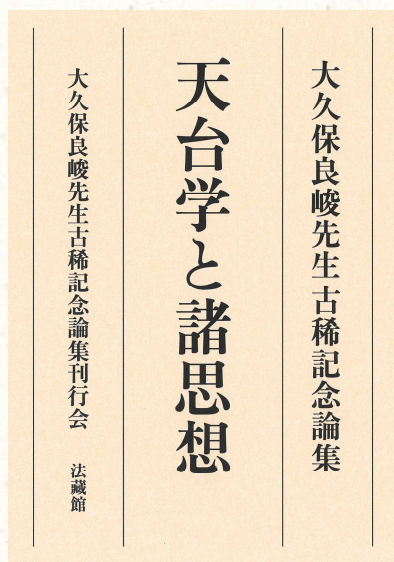
光定撰『伝述一心戒文』の基礎的研究  
 大久保良峻・川尻秋生：編／A5判432頁  
 本体9,000円  
 978-4-8318-6291-4

最澄寂後の初期天台の具体的な様相を知ることのできる数少ない文献、光定撰『伝述一心戒文』。平安初期の仏教を扱う様々な分野の研究者から注目されてきた本文獻を、仏教学・歴史学の立場から明らかにする、初めての註釈書。



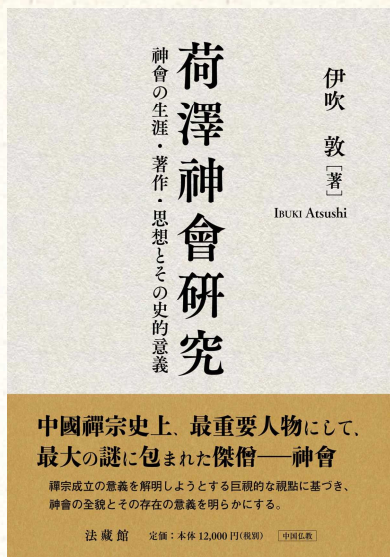
道宣と南山律学の形成  
 戸次顕彰：著／A5判408頁  
 本体7,000円  
 978-4-8318-7786-4

鑑真が日本にもたらした戒律の淵源とは？律宗の祖とされる道宣の諸著作をひもとき、律学形成をめぐる実践的仏教の展開を明らかにし、東アジアに広く受容された仏教における日常生活の点検という営みの伝統を遡源する。



天台学と諸思想  
 大久保良峻先生古稀記念論集刊行会：編／  
 A5判832頁／本体13,000円  
 978-4-8318-6400-0

天台教学を中心に真言・浄土・禅等の諸宗教学、周辺領域に関する最新研究を、国内外の第一線の研究者から新進気鋭の研究者28名が執筆。深い洞察と新視点から宗教学の新たな地平をきりひらく。



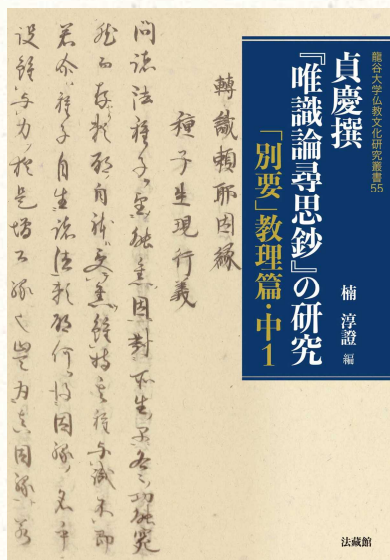
荷澤神會研究  
伊吹 敦:著/A5判624頁  
本体12,000円  
978-4-8318-7785-7

中国仏教を「都市仏教＝国家仏教」と「山林仏教＝アウト・ロー仏教」とに二分して捉える巨視的視座に基づき、初期禪宗史の転換点となった神会の思想的営為の全貌を解明し、その史的意義を明らかにしようとする革新的研究。



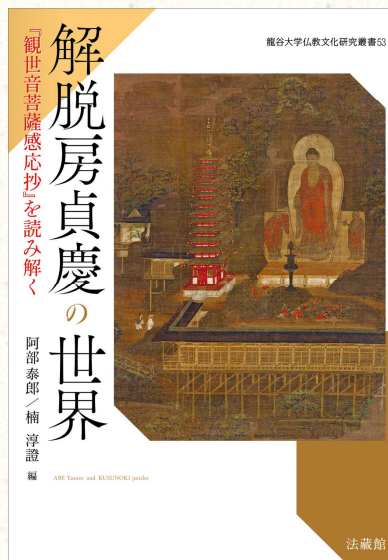
中論講義 下  
立川武蔵:著/四六判328頁  
本体3,500円  
978-4-8318-2483-7

『中論』は言葉が自らを否定し、その否定(空性)によって蘇った言葉(仮説)となるプロセスを描いている。『中論』研究の泰斗が偈一つひとつを解説して、その論理を明らかにする。



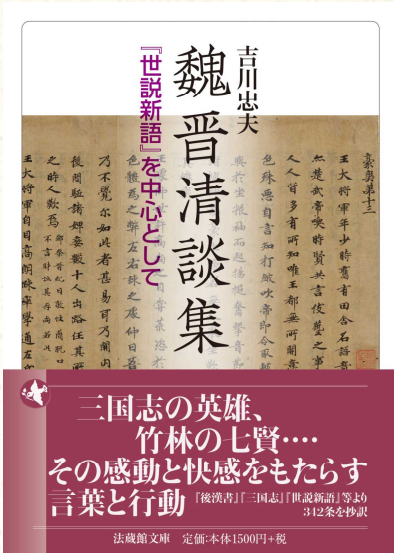
貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究 「別要」教理篇・中1  
楠 淳證:編/A5判1168頁  
本体18,000円  
978-4-8318-7788-8

法相教学確立に大きく貢献した鎌倉時代の解脱房貞慶。論義研鑽を通じて仏道理論を構築すべく撰述された代表作『尋思別要』の論義テーマ七十余条のうち十一条について翻刻・訓読・語註・解説を掲載する翻刻読解研究書。



解脱房貞慶の世界  
阿部泰郎・楠 淳證:編/四六判386頁  
2,500円  
978-4-8318-6289-1

鎌倉時代の名僧・貞慶の生涯と仏教思想、後代への影響等を歴大な宗教テキストや美術作品から解読。貞慶に関心を寄せてきた研究者らが結集し、「解脱房貞慶の世界」へと誘う。



魏晉清談集  
吉川忠夫：著／文庫判464頁  
本体1,500円  
978-4-8318-2692-3

感動と快感をもたらす言葉と行動によって語り伝えられる魏晉時代の人物。三国志の英雄や竹林の七賢をはじめ、3～5世紀に生きた貴族、武人、文人の精神、時代のエトスを警抜で機知に富んだ表現で活写する短篇342条を抄訳



マヌ法典  
渡瀬信之：著／文庫判251頁  
本体1,100円  
978-4-8318-2690-9

ヒンドゥー教は信仰と生活実践を一体化した宗教であり、ヒンドゥー教世界の原型は紀元前後に編纂された『マヌ法典』で整備された。本書では今日もインドの社会や人々の価値観に影響を与える『マヌ法典』を紹介する。



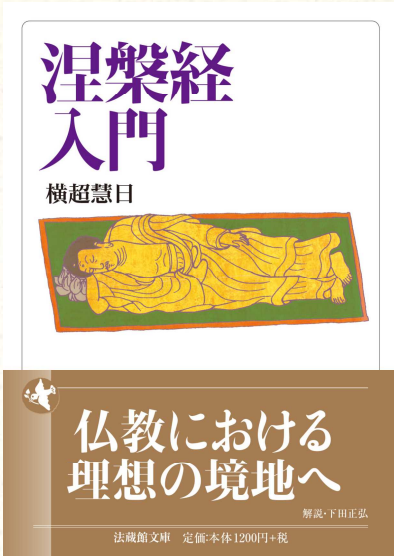
法華とは何か  
菅野博史：著／文庫判568頁  
本体1,800円  
978-4-8318-2686-2

博引旁証で知られる吉蔵は、多くの法華経の注釈書を残した。『法華遊意』は自身の法華経研究の精髓を簡潔に整理した綱要書。本書は、『法華遊意』全文の現代語訳を段落ごとに掲げ、訓読文と注を付すとともに、本文解説を施す。



浄土教の展開  
石田瑞磨：著／文庫判400頁  
本体1,500円  
978-4-8318-2685-5

浄土教はなぜ日本で広まったのか——。インド・中国の浄土教を概観した上で、日本における浄土教の展開を、教理的観点から分析するとともに、社会一般の情勢とも関連づけて評価した恰好の概説書。



涅槃経入門  
横超慧日:著／文庫判264頁  
本体1,200円  
978-4-8318-2679-4

「如来常住」や「悉有仏性」など、釈尊が入滅する直前に語った遺訓を伝える『涅槃経』。その成立過程や思想内容をわかりやすく解説した好著。日本の仏教にも多大なる影響を与えた『涅槃経』の真髄とは何か。



風水講義  
三浦國雄:著／文庫判336頁  
本体1,200円  
978-4-8318-2656-5

龍穴を探し当て、その上に墓、家、村、都市を営むと都市や村落は繁栄し、墓主の子孫、家の住人に幸運が訪れる——。東アジアに浸透する「風水」とは何か。原典を通して、その思想的基盤や原理的仕組みを解明する待望の案内書。



文物に現れた北朝隋唐の仏教  
礪波護:著／文庫判416頁  
本体1,200円  
978-4-8318-2644-2

隋唐時代、政治・社会は仏教に対していかに関わり、仏教はどのように変容したのか。文物を含む多彩な史料によって、ビビッドに、そしてスリリングに展開される諸論考は、通説を改め、隋唐時代そのもののイメージを刷新する。



その他の文庫シリーズも、上記QRコードよりご覧いただけます。アクセスお待ちしております！

法藏館 営業部  
600-8153  
京都市下京区正面通烏丸東入  
075-343-0458(電話)  
075-371-0458(FAX)  
hansoku@hozokan.co.jp(mail)